

用意するもの

- ・パソコン(Windows 又は macOS 等)
※FMかほくは、Windows のみサポート対応可
- ・USB マイク(音質・音量が内蔵マイクに比べ良好)
(参考))USB マイク ブラック ゲーミング
コンデンサーマイク PC 用 1,999 円
- ・【初心者向け】フリー音声編集ソフト「Audacity」
サポートサイトよりダウンロード



Audacity サポートサイト <https://support.audacityteam.org/> を参考に、Audacity をダウンロードして設定

1. 「Audacity のダウンロードとインストール」を選択

2. Microsoft Store からのインストール

Audacity は Microsoft Store からインストールできます。

Microsoft Store の Web サイトにアクセスします。

Audacity を検索します。

Audacity を見つけたら、「ストアで入手」アプリボタンをクリックします。

3. Microsoft Store アプリが開きます。

Audacity をインストールするには、[インストール]ボタンをクリックします。


4. 次に、Windows インストーラーがシステムの変更を要求します。[はい]ボタンをクリックします。

5. Audacity がインストールされ、スタートメニューから開くことができます。



マイク、パソコン曲再生設定 サウンド — 録音の準備

1. マイクの USB をパソコンに挿し、パソコンがマイクを認識します。

2. パソコン画面右下のタスクバーのスピーカーアイコン  を右クリックし「サウンド」選択

3. サウンドプロパティ画面が開いたら「録音タブ」を開く

4. PC のスピーカーから出ている音をその PC で録音するために、録音デバイスの「ステレオミキサー」を有効にしておきます。

5. 「録音タブ」に「ステレオミキサー」が出ていなければ、何もないところを右クリック

→「無効なデバイスの表示」にチェックを入れる

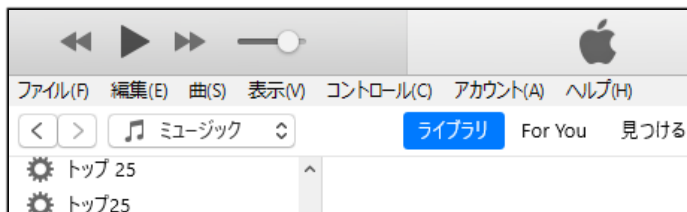
6. リストの中の「ステレオミキサー」を「有効」にする
緑のチェック が入れば OK。



再生曲の準備

1. iTunes 等のアプリで再生する曲、またはネットのブラウザで再生する曲を準備します。

2. 本書 3P<A>では、曲音声ファイルを編集で追加、
5Pは曲を再生しながら録音する収録方法を説明。



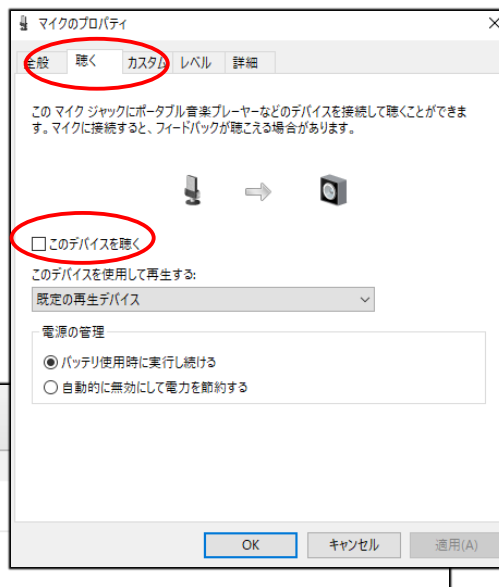
次頁の

<A>トーク録音後に音楽を追加


音楽ファイルを持っている場合の方法で、トークを一度に収録し、音楽ファイルを編集で追加します。よりも収録が簡単です。

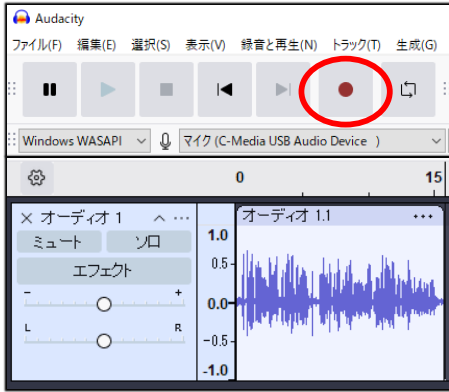
トークと音楽を同時に録音


録音方法は、パソコンで音楽を再生しながら、生放送感覚で録音できます。



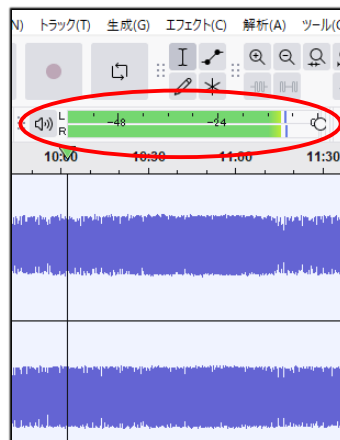
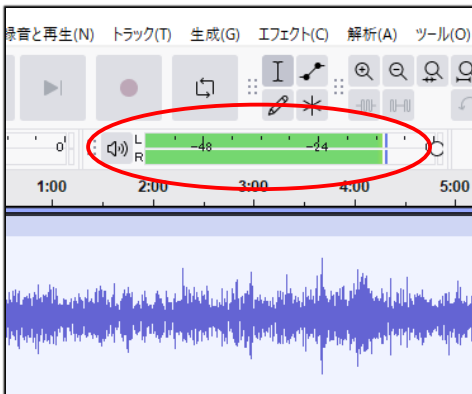
<A>トーク録音後に音楽を追加


1. デバイスツールのマイクを使用するマイク<説明図は、マイク(C-Media USB Audio Device)>にし  を押し、マイクで話すと、音声が必要な波形で表示され、録音を開始します。



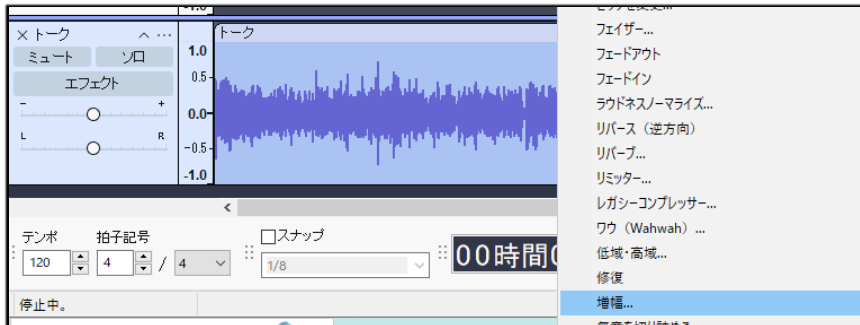
 を押しと停止します。

2. 音量レベル



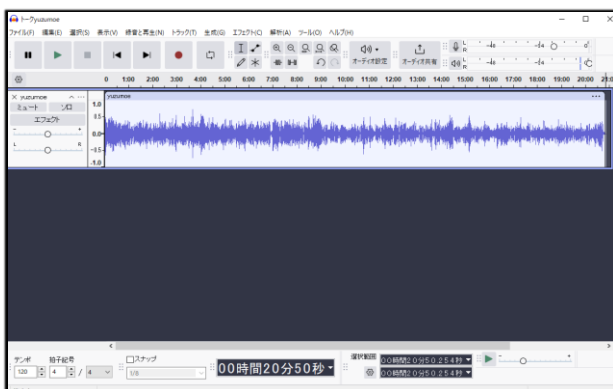
再生ボタン  を押し、再生音量がスピーカマークの右側のメーターでトークは、-12dB(デシベル)前後、曲は音量が一定している場合、-12dB となるよう調整します。

音量の調整は、ドラッグで、範囲指定。メニューバーのエフェクト— 増幅 を選択し、増幅量を設定します。

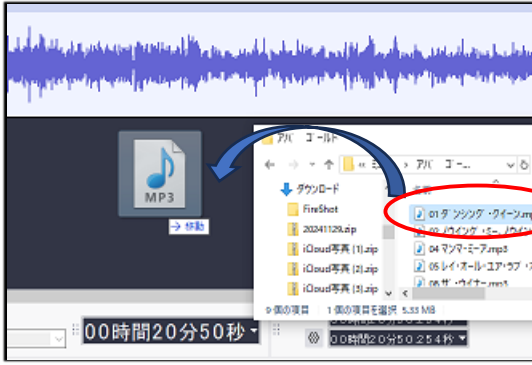


※増幅 - の数字で音量小さく

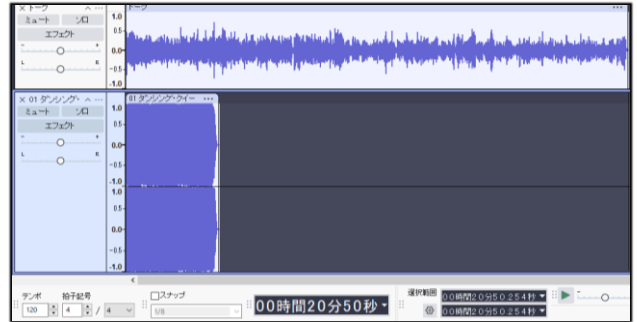
3. トークを続けて全て録音し、曲の音声ファイルを波形上にドラッグして取り込み、まとめて番組編集できます。一旦、トークをまとめて録音します。



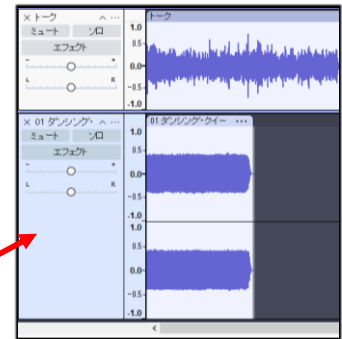
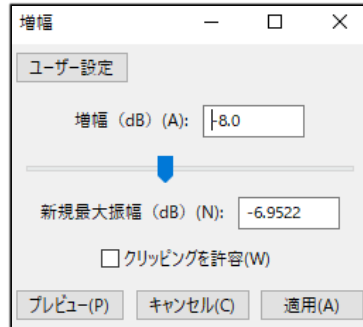
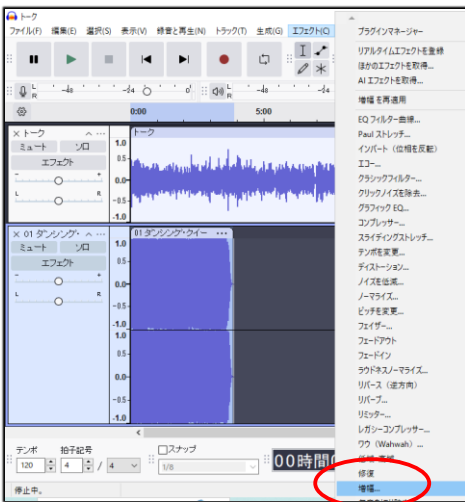
曲の音声ファイルをドラッグします。



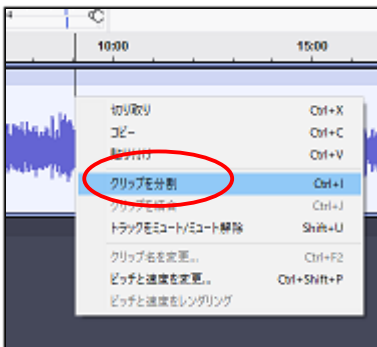
下のトラックに、曲の波形が取り込まれます。



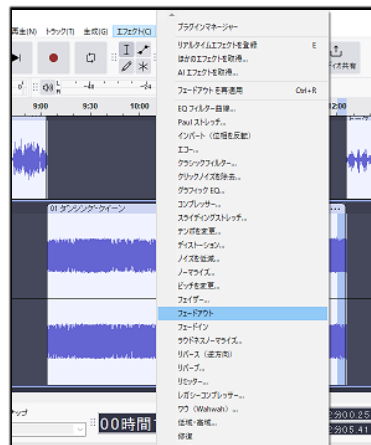
曲の波形をドラッグで範囲指定し、メニューバーのエフェクト— 増幅 を選択



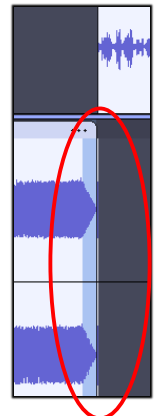
音量の波形が調整されます。各波形を同じ位の上下幅にして調整します。



トークの途中に曲を挿入する場所で右クリックしてクリップを分割し、曲の波形を移動し、間に入れます。番組全体の長さに合わせて、曲の長さをカットします。



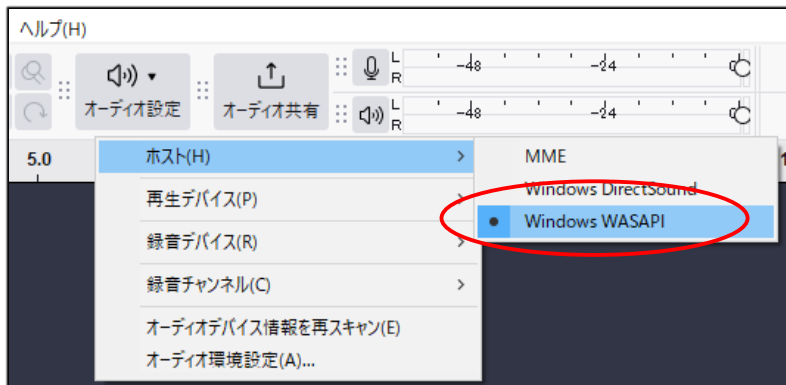
カットした曲の最後 5 秒程度フェイドアウトします。



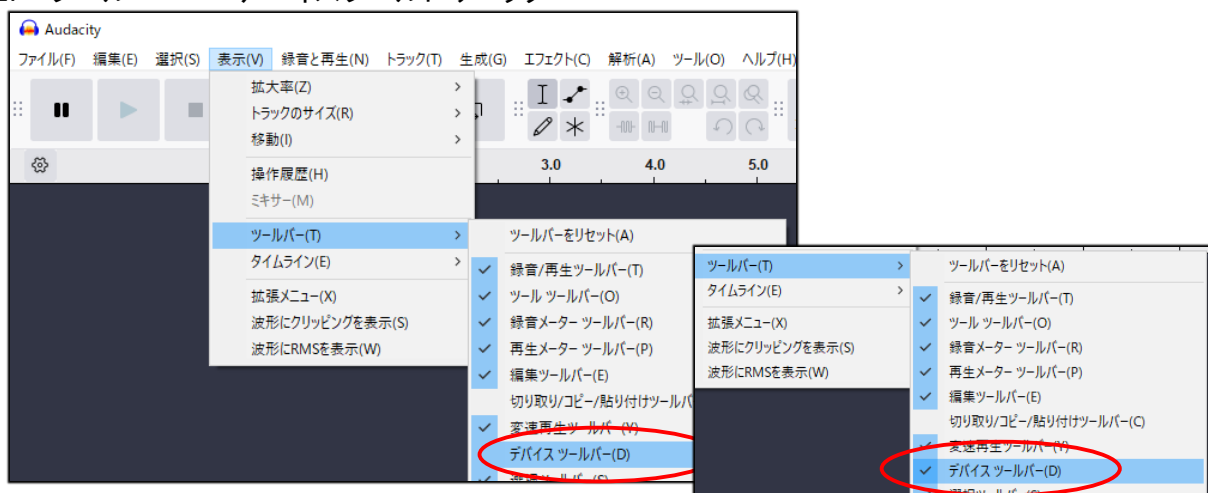
トークと音楽を同時に録音

Audacity — 録音の準備

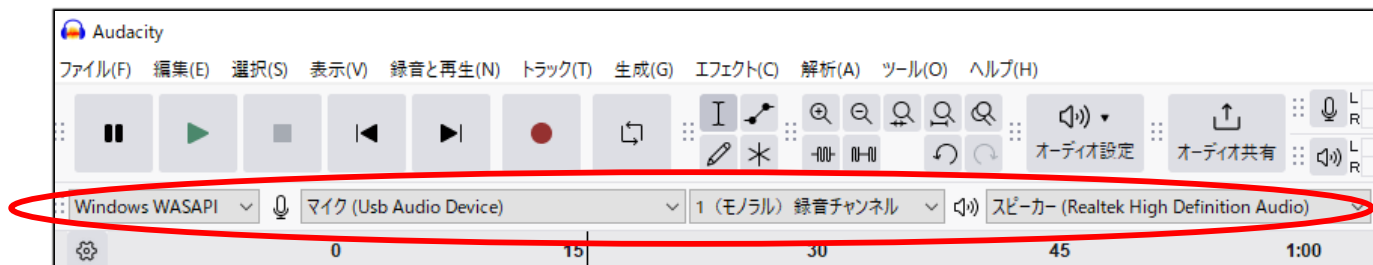
1. Audacity を起動し、オーディオ設定 — ホスト — Windows WASAPI を選択




2. ツールバー — デバイスツールにチェック

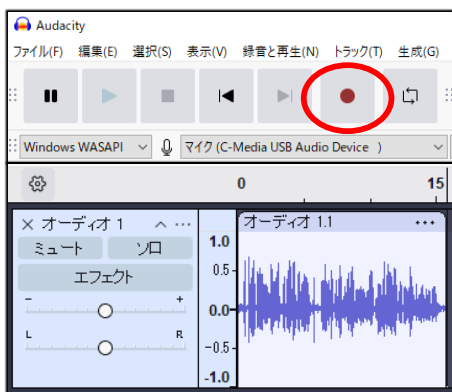



3. デバイスツールのバーが表示されます。



Audacity — 番組の録音と音量

1. デバイスツールのマイクを使用するマイク<説明図は、マイク(C-Media USB Audio Device)>にし  を押し、マイクで話すと、音声が必要な波形で表示され、録音を開始します。



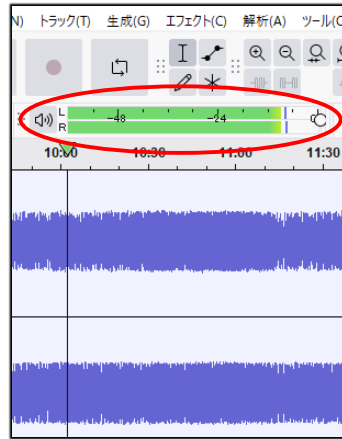
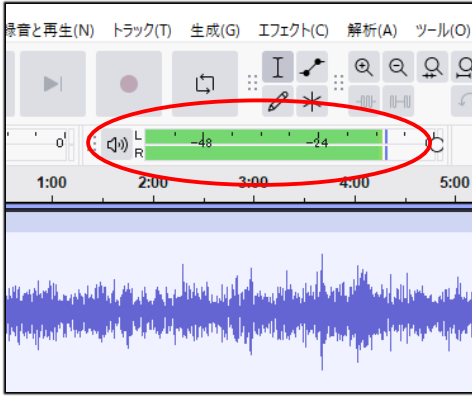
 を押すと停止します。


<参考情報>  Microsoft | コミュニティ

サウンドレコーダーに PC 音とマイク音の両方を録音したいが、どちらか一方しかできない Atomu Hidaka

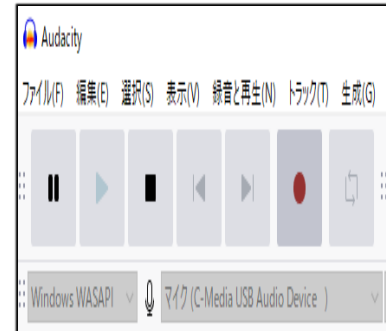
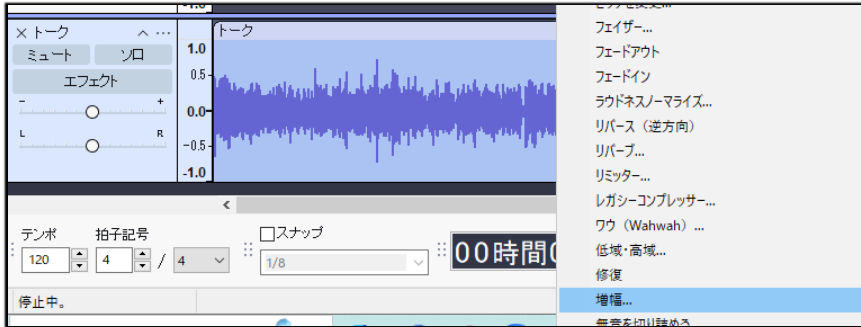
<https://answers.microsoft.com/ja-jp/windows/forum/all/サウンドレ/bb06728e-ce9d-4625-b488-f4a8ee84601a>

2. 音量レベル






再生ボタン  を押し、再生音量がスピーカーマークの右側のメーターでトークは、-12dB(デシベル)前後、曲は音量が一定している場合、-12dB となるよう調整します。

音量の調整は、ドラッグで、範囲指定。メニューバーのエフェクト→ 増幅 を選択し、増幅量を設定します。



※増幅 - の数字で音量小さく

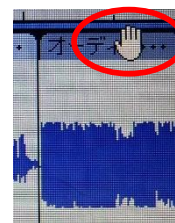
3. プレーヤ(ブラウザ)再生音の録音

iTunes 等のプレーヤアプリで再生する曲を再生しデバイスツールのマイクをステレオミキサーに変更、 は、ステレオミキサー(Realtek High Definition Audi)  を押して録音し、 を押し停止します。(ネットのブラウザで再生する場合も同様に録音)



※iTunes の場合、曲の音量は、左上の音量スライドで調整

※Audacity(バージョン 3.7)では、停止を押し、再度、録音ボタンを押せば同じトラックに続いて録音。



各クリップは波形の上の丸いクリップハンドルバーの上に、手の形のマウスポインタとなり、左右に移動できます。

4. トーク録音と曲再生録音の切替え

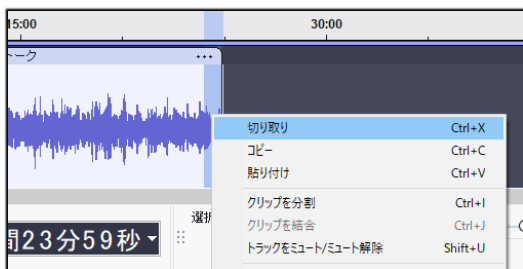
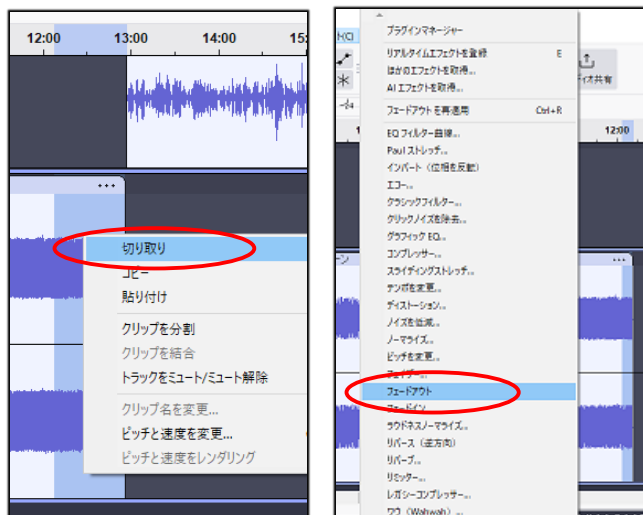
マイクによるトーク録音、プレーヤ(またはブラウザ)による曲再生録音の際に、デバイスツールを都度変更すれば 録音しながらトークと曲の再生音を聴いて番組収録ができます。

例:マイク(C-Media USB Audio Device)→ステレオミキサー(Realtek High Definition Audi)→マイク(C-Media USB Audio Device) →ステレオミキサー(Realtek High Definition Audi)→マイク(C-Media USB Audio Device)

録音の編集

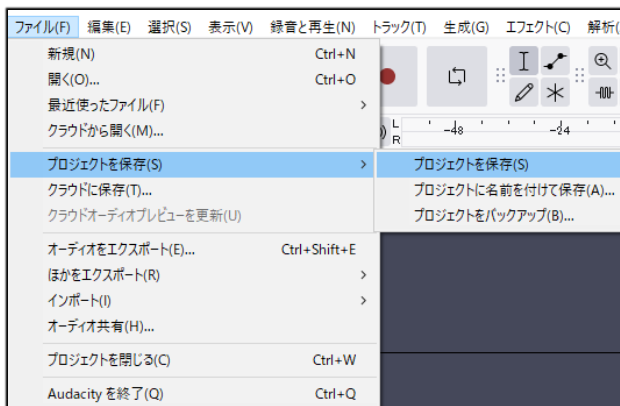
24分番組を長めに録音し(25分程度)、長さの調整(番組全体 23分 59秒)は、番組冒頭の不要な部分、曲の長さ、番組の終了の部分で行います。曲の調整は、曲の終わりから短くする範囲をドラッグして切り取り、切り取って残った曲の波形をメニューバーのエフェクト—フェイドアウトで処理を行い、番組全体が23分59秒の長さになるようにします。

曲で終了する場合は、23分59秒の長さで切り取り、残り5秒をメニューバーのエフェクト—フェイドアウトで処理を行います。



番組の編集後は、番組の長さ(23分59秒)、音量(-12Db前後)を確認してください。

録音番組のプロジェクトを保存(プロジェクトは、.aup3ファイルとなり再編集用データとして保存できます)



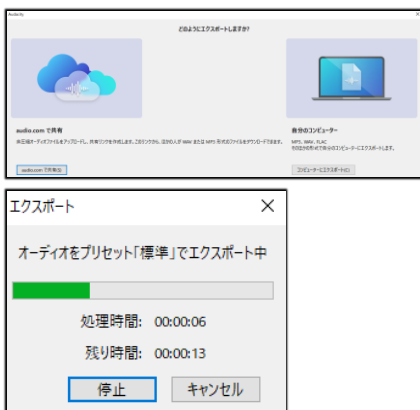
メニューバーのプロジェクトを保存



自分のコンピュータに保存を選択し、番組名.aup3となり、デスクトップなどに保存します。

※Audacityの起動中、番組名.aup3-wal、番組名.aup3-shmのファイルが生成されますが、Audacityを終了すると番組名.aup3のみ残ります。

オーディオをエクスポート(エクスポートは、FMかほく放送用のmp3形式データに保存できます)



番組名 mp3 ファイルがエクスポートされます。※FMかほくに送信の際は、所定のファイル名に変更してください。

24 分間番組データをファイルアップローダーでFMかほくに送信

番組データを、事前にお知らせしてあるファイル名にして、ファイルアップローダーでアップロードしてください。

<https://fm.kahoku.net/mail/> ※番組の初回の放送時間までにアップしてください。

1. FMかほくホームページ — 番組参加

<https://fm.kahoku.net/mail/>

にアクセスします。

赤色「ファイルアップローダーのログイン」をクリックします。

2. ユーザー名とパスワードを入力し

「ログイン」を押します。

※ユーザー名、パスワードは、番組担当者にEメールで事前にお知らせしています。

3. ログインすると

前回送信済の番組ファイル名が表示されます。

※番組ファイル名もEメールでお知らせします。

4. 今回送信する「ファイルを選択」を押し

自分のパソコン内のデータを選択します。

5. 選択した.mp3 ファイルが表示されます。

「アップロード」を押します。

6. アップロードされました。

7. 「戻る」を押して、

ファイルの横の更新日時が正しいか

別のファイルが2重に登録されていないか

を確認し、正しければ完了です。

※第1回放送の登録は、FMかほくでファイル

をチェックします。メールで連絡してください。

事前にお知らせした番組ファイル名と、1文字でも違うと放送されません。

●セルフ登録(24分番組・番宣CM・ジングル等)

↓録音番組等のデータは、必ずこちらで登録してください。

ファイルアップローダーのログイン

■アップロード後に、前回放送ファイル名と別のファイル名が表示されている場合は、新たにアップロードしたファイル名のつづりミスです(つづりミスのファイルは放送されません)。
■各番組の「banguminamae.mp3」といっしょに、番組宣伝をされている番組は、番宣CM音源「banguminame-cm.mp3」が保存されています。正会員で番組宣伝を未登録の番組は、CMを登録の上、連絡ください。
■初回放送時間に正しく放送されず、放送時間後に、ファイル名の間違い等に気が付いた場合は、事務局で再放送の設定をしますので、再度、正しい音声ファイルをアップロードし、FMかほくまで連絡してください。

FMかほく ファイルアップローダー

ユーザー名:

パスワード:

ファイルアップロード

ユーザーディレクトリ内のファイル:

• .mp3 (34084795 バイト) - 2024-08-28 13:11:54

▶ 0:00 / 23:40

ファイルを選択: 選択されていません

ファイルアップロード

ユーザーディレクトリ内のファイル:

• .mp3 (34084795 バイト) - 2024-08-28 13:11:54

▶ 0:00 / 23:40

ファイルを選択: .mp3

ファイル .mp3 がアップロードされました。

ファイルアップロード

ユーザーディレクトリ内のファイル:

• .mp3 (34084795 バイト) - 2024-12-02 19:01:48

▶ 0:00 / 23:40

ファイルを選択: .mp3

■スタジオ等で2週分収録の場合 ※1週目収録、アップロード後、(A)か(B)の方法で、翌週分をアップロード

(A)ご自身の USB メモリに翌週分保存し、前週分の放送終了後、USBメモリのデータをアップロードしてください。

(B)無料大容量ファイル転送サービス・ギガファイル便 <https://gigafile.nu/> で、自身のパソコンまたはスマホのEメールアドレスに送り、自身のパソコンやスマホで受信。前週分の放送終了後、アップロードしてください。

※後からの収録分を同ファイル名で同じ場所に保存すると先の分が**上書で消えます**。先の分はアップロードを済ませて、次の週の分を収録するなど、ファイルの保存には注意してください(フォルダを変える方法もあります)。

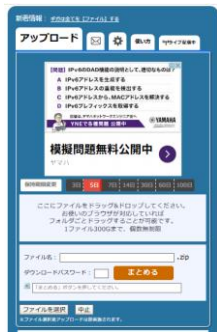
無料大容量ファイル転送サービス・ギガファイル便の送信と受信操作



1) GigaFile(ギガファイル)便にアクセスします

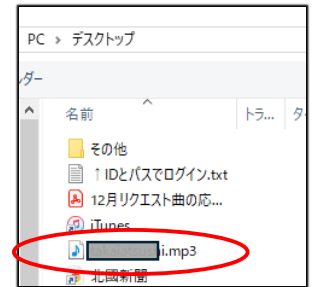
「ギガファイル便」と検索するか

直接、<https://gigafile.nu/> にアクセスします。

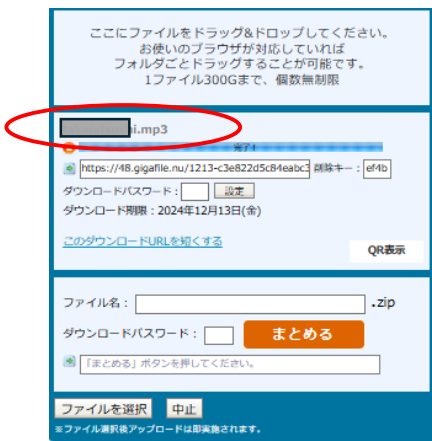


2) 画面の中ほどの左記操作パネルを表示し

「ファイルを選択」を押し、パソコン上の送信ファイルを選択。(下記画面は、スタジオ PC デスクトップ)



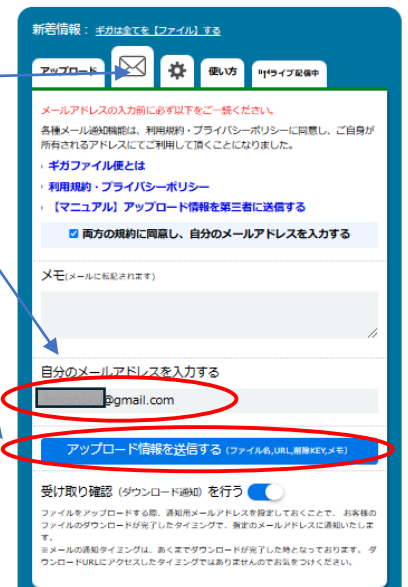
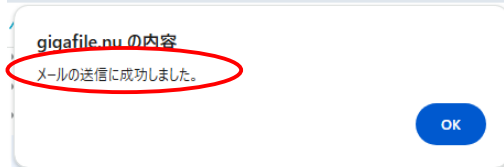
3) 選択したファイル呼び込まれます。



4) タブを押し、送信先の「自分のメールアドレスを入力する」

5) 「アップロード情報を送信する」を押しします。

6) 「メールの送信に成功しました。」



7) 送信先の自分のメールアドレスに、Eメールが届きます。

FILE: **i.mp3** の下の

URL: <https://.....> を押し、手元のパソコンまたはスマホにダウンロードできます。

8) ダウンロードしたファイルを、自身のパソコン又はスマホでFMかほくファイルアップローダーによりアップして下さい。

以上です。不明な点は、FMかほくまで問合せ下さい。

